

第4回理事会 ご報告

日 時 令和3年11月6日(土) 10:00~11:45 ハーモニーホール座間大会議室

1 報告事項

1) 市民レクリエーション大会

- ・座間地区中宿自治会 10/23(土) 午前(海老名市内の歴史探訪)
- ・相武台地区自連 10/24(日) 午前(運動会形式)

2) 部の活動

(1) 防災部

①自主防災組織リーダー等研修会について

- a. 参加者報告期日: 11月8日(月)
- b. 開催日: 12月7日(火) 9:30~15:30
- c. 集合場所・時間: 市役所ロータリー・8:25、出発 8:30
- d. 実施場所: 県総合防災センター(厚木市)
→・引率者: 矢野理事(栗原地区自連)

(2) 防犯部

①県安全安心旬間パトロールに伴うパトロール実施

座間市交通安全対策協議会から啓発品が配布された。

→・理事会前の報告状況: 4地区自連計画し、3地区が実施。

- ・11/9時点の報告状況: 8地区自連が計画し、5地区自連が地区自連単位、
或いは自治会単位で実施、3地区は天候不順等で中止。

・実施地区自連: 新田宿・四ツ谷、緑ヶ丘、相武台、ひばりが丘、栗原

・参加者(延べ): 189名

②市内一斉防犯パトロール実施計画

a. 市の実施日時: 12月5日(日) 10:00~12:00

b. 出発式に出向く来賓

入谷第1地区 → 市長、座間防犯協会会長

緑ヶ丘地区 → 市長、座間警察署長

相模が丘地区 → 市議会議長、市民部長

c. 実施報告者提出期日: 12月13日(月)

(3) 環境部

①市内一斉美化デー

- ・実施日時: 11月7日(日) 8:30~

(4) 広報部

①「道しるべ」第3版 発行日: 令和3年10月15日

→・単位自治会や地区自連で加入促進等に活用して頂きたい。

②市自連ホームページへの回覧記事等の掲載

- ・単位自治会や地区自連の回覧物等をホームページに掲載してほしい。
- ・コロナ禍での市民レク開催についてホームページに掲載する予定。
掲載したら参考にしてほしい。
- ・自治会の活動状況掲載や電子回覧板としての活用にご協力いただきたい。

③「ふれあい」第75号（A4 4ページ）発行予定：令和4年1月1日

- 1頁：年頭挨拶（市自連会長と市長）
- 2頁：市民レクリエーション大会（中宿自治会と相武台地区自連）
- 3頁：自治会功労者表彰式
- 4頁：「どんど焼き」予定表、市との意見交換会

3) 市との意見交換会について

(1) 第2回開催日：9月14日（火）

協議事項「一時（いつとき）集合場所の看板設置の手続きについて」

- ・危機管理課がワンストップで看板設置申請を受け付けるが、掲示する場所によっては、所管部署に直接申請する必要があるかもしれない。
いずれにしても、まずは危機管理課に申請する。

(2) 第3回開催日：11月4日（木）

連絡事項「ゆうちょ銀行振込手数料改定に伴う、募金振込手数料について」

- ・令和4年1月17日（月）から、料金受取人負担の払込取扱票（赤色）で現金を支払う際、払込人に110円/件が加算される。
- ・ゆうちょ銀行の手数料改定のためなので、如何ともし難い。
手数料加算を避けるには、市役所出張所、所管部署などに募金預り金を持参し、現金で納入する。
- ・自治会長研修会資料にも記載し、自治会で共有できるようにしたい。

(3) 第4回開催日時：令和4年1月19日（水）13：30～15：30

協議事項案：令和3年12月10日（金）までに事務局へ。

4) コミュニティ助成事業について

(1) 令和5年度分からの自治会や地区自連の申請

市自連が自治会や地区自連への周知と申請書類取りまとめを行い、市民協働課や危機管理課（⇒自主防災組織育成助成事業）に提出したい。

行政への申請書類提出期限：毎年度9月末日

- ・令和5年度分申請から市自連が自治会等の申請を取りまとめる。
自治会への周知や取りまとめ方をどうするかはこれから詰めていく。
申請しても助成金が出るのは、各助成事業枠1件位/自治体程度なので、その点も踏まえて、取りまとめ方のたたき台を考える。

(2) コミュニティセンター必要備品の申請

今まで通り市民協働課が取りまとめる。

申請元の地区自連がどこかは連絡を受け、情報共有する。

→・順番は市民協働課がコミセン管理運営委員会と決めている。

申請元になれるのは自主財源のある団体なので、コミセンがあるエリアの地区自連名で申請することになった。申請枠は「一般コミュニティ助成事業」。

5) (株) シーエムとの「覚書」について

・回覧板の板や住宅・商工業案内地図を無償で提供いただいている。

→・シーエムは広告料をスポンサーから頂いて回覧板を作成しているので、最新の回覧板を使用してほしい意向。

・古い回覧板は回収しリサイクルしている。新しい回覧板も提供してくれるので、回覧板記載の連絡先に連絡する。但し、回覧板の板を依頼する際の最小単位は5冊からとする。

6) 県央三市自治会連絡会について

(1) 日時：11月9日(火) 14:00～15:30

(2) 場所：綾瀬市保健福祉プラザ 1階多目的室

(3) 議題：新型コロナ禍での自治会の活動状況、新規加入促進策等、フリートーク。

→意見・海老名、綾瀬各市の加入率について聞いてほしい。

3 協議事項

1) 組織部のアンケート調査(案)について

→・組織部としては、近隣の綾瀬、海老名、大和各市に比べ座間市の加入率の低さについて、なぜ2割以上も差があるのか、実態と問題点を調べるアンケートを自治会長に行いたい。地区自連ごとの加入世帯数推移はデータ化してある。

→意見・自治会エリアは市の町丁字と一致していないところが多く、エリア内の全世帯数は正確には把握できない。

・加入率は、自分の自治会加入率が分からないとピンとこない話ではないか。

・加入率を取り上げて殊更にする必要があるのか。自治会長の多くは1年で交代するので、自治会組織云々まで思い至らない人が多いと思う。

・この案を自治会長に配布した際の回答は、今の時点で想像できてしまう。対象範囲を区長や班長まで広げてはどうか。

・アンケート回答者の年齢(年代)は押さえる必要がある。

・自治会の世帯数は、減っているところばかりでなく、増加やキープの自治会もある。自治会ごとのその違いの要因を探り、把握することの方が大切ではないか。

・アンケートは、自治会員の総意がくみ取れるものにしてほしい。

・アンケートの趣旨や目的は、もっと具体的に説明してほしい。

・アンケート配布から集計結果報告まで、案は2か月半を見込んでいるが、厳しい日程であり、無理だと思う。

→結果・組織部で内容等について再協議し、第7回役員会(12/16)に再提案する。

2) 地区自連と単位自治会について

- ・令和3年度での市自連退会自治会（市民協働課所管）：14自治会

→・地区自連の役職が回ってくることや市民レクなどの事業への動員等が地区自連からの退会（自動的に市自連退会）の理由の一つとして挙げられる。

- ・地区自連のあり方を考えたい。例えば、市民レクは地区の括りに縛られない実行委員会形式で行うなど、形を変えていい時期にきているのではないか。

→意見・「座間市地域自治振興事業補助金要綱」で市自連退会自治会にも補助金が150円/世帯出ることが、地区自連退会の一因にあるのではないか。

- ・地区自連に対してそれ相応の分担金がかかることが、自治会の支出として重く、数年後の自治会存続すら危惧している状況。

- ・地区自連を退会した自治会も市自連に所属出来る様にしたらどうか。

→まとめ・市自連や地区自連の規約にも関わる可能性があり、これからも引き続き協議していきたい。

4 その他

1) コミュニティ・スクールについて

→・市内全小学校、中学校で実施される。

学校と地域住民等とが力を合わせて学校の運営に取り組む「地域とともにある学校」。小中学校が人選しているので、声がかかったら、ぜひ協力してほしい。

2) 木下サーカスからの割引券頒布について

→・各自治会へ割引券や招待券を配布し、ポスター掲示もお願いしたい。

5 本日の議案の確認

- ・集会所を取り壊して新築する際の補助金が知りたい。

市内自治会館（集会所）では、築50年以上も多く、老朽化が進んでいる。

→現在ある集会所新築のための補助金（助成金）は次のとおり。

- ・座間市地域集会所新築事業補助金

「500万円を限度額とし、建築延べ床面積（99平方メートルを超える部分は、除く。）に1平方メートル当たりの建築費（10万2,000円を超える場合は、10万2,000円とする。）を乗じて得た額の2分の1以内。」

- ・コミュニティ助成事業（宝くじ助成金）のコミュニティセンター助成事業

「建設または大規模修繕に関する事業で、対象となる事業費の5分の3以内に相当する額。ただし、1,500万円まで。」

以上